

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	食道切除術胸骨後胃管再建術後縫合不全と胸骨入口部の広さとの関係についての検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	佐藤真輔
研究期間	2019年5月～2020年4月
対象者	2013年1月より2019年3月までに当院で食道癌に対して食道亜全摘術を施行された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	食道癌術後の縫合不全は重篤な術後合併症のひとつです。縫合不全の原因として年齢、栄養状態、胃管の血流などが考えられていますが、結論がでていません。本研究では食道亜全摘術、胸骨後胃管再建術後の縫合不全の危険因子を後方視的に検討し、特に胸骨入口部の広さと縫合不全発症の関係を検討します。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別など）、・臨床データ（画像検査結果、血液検査結果など）・転帰（縫合不全、その他の合併症の有無など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のとおりお問い合わせ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 食道胃外科 佐藤真輔 代表 054-247-6111